

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002723	クラス名	後藤ゼミ
担当教員名	後藤 厳寛		
履修上の注意、 履修条件	最終学年の自覚をもって、休まずに出席することを大前提にします。 もちろん、就職活動などでの公欠は認めますが、必ず事前連絡をすること。 卒業研究、卒業論文における個人ワークの積極性と、グループワークでの協調性に期待。		
教科書	ゼミナールの中で適宜、指定します。		
参考文献及び指定図書	・日経キーワード 2025-2026（日経HR） ・2025→2026年版 図解まるわかり時事用語（新星出版社） ほか		
関連科目	観光学入門、観光ビジネス論、社会調査法、地域ブランド論、地域イノベーション論、フィールドスタ ディ（地域マネジメント）ほか		

○基本情報		
授業の目的	本ゼミナールは、地域マネジメントコースの根幹である地域の現状と課題に対して、日常的に関心 を持つことを心掛け、パソコンやスマートフォン、インターネット、AI技術等を活用して、学習する姿勢 を自ら育成していくことを目的とします。 就職活動に向けて、自己分析をはじめ、業界分析・企業分析を個人ワークだけでなく、ペアワーク ／グループワークによって効率的に行うことで、年々多様化する就職戦線への対応力を養成しま す。	
授業の概要	ゼミⅡやⅢで取り組んできた内容を「卒業研究論文（発表）」としてまとめます。 前期は、参考・引用文献の取り扱いなどレジュメの書き方、基本的な論文作成の指導と、論文テー マを設定します。 後期では、論文作成・プレゼン発表の個別指導を重点的に行います。 社会人基礎力のアップや、面接などでのパフォーマンスを最大限に発揮できるよう、マインドフルネ スなどの集中力や自己アピールの鍛錬法も導入予定。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	「PBL（課題解決型学習）」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員に よる授業科目	国連関連機関や国際NGO、新聞社での海外勤務をはじめ、農林水産省や山梨県の研究機関を経 て佐賀県（農林水産商工本部）幹部職員との兼務で、（独）中小企業基盤整備機構の地域活性化支 援アドバイザー（新連携事業）、（一財）九州産業技術センターのコーディネーター（九州成長戦略事 業創出推進事業）ほか多種多様な実務経験あり	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試 験・中間確	提出物 （レポート・ 作品等）	無形成果 （発表・そ の他）
【関心・意欲・態度】	地域の現状を把握して、解決すべき課題の抽出を行える。		20点	20点
【知識・理解】	調査結果を整理・分析し、レポートにまとめることができる。		10点	10点
【技能・表現・ コミュニケーション】	分析結果を客観的に説明できる。		10点	10点
【思考・判断・創造】	論理的に分析し、考察することができる。		10点	10点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
・ゼミナールでの質疑応答、各種発表プレゼンテーション、議論内容や考察などが優れている学生には加点します。 ・卒業研究、および卒業論文を、正しい方法で順序立てて実施しているか、また、自らの考えをわかりやすく説明し、他者を 納得させることができるか、独創的な考察ができているかなどゼミナールでの取り組みを通じた人間としての成長を総合的 に判断し、評価します。 上記に加えて、ゼミ参加状況をもとに以下のように総合的に判断します。 〔Sレベル〕ゼミの趣旨を理解し、単位を修得するために達成すべき到達目標を【十分に】満たしている。 〔Aレベル〕ゼミの趣旨を理解し、単位を修得するために達成すべき到達目標を【ほぼ】満たしている。 〔Bレベル〕ゼミの趣旨を理解し、単位を修得するために達成すべき到達目標を【かなり】満たしている。 〔Cレベル〕ゼミの趣旨を理解し、単位を修得するために達成すべき到達目標を【一応】満たしている。

○その他
■ 課題・質問等の受付方法 ・課題や卒論の遣り取りには、Google Classroomを使用します。 ・質問や相談、不明な点がある場合は、メールで問い合わせるか、オフィスアワーを確認し、19号館4階の後藤研究室まで尋 ねに来てください。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 後藤 厳寛	授業コード	E002723
学修内容					
1. オリエンテーション 授業計画、卒業研究、卒業論文などについて、全体説明					
予習	1年間の学修計画、卒業論文の研究計画を立案				約2時間
復習	1年間の学修計画、卒業論文の研究計画を立案				約2時間
2. 卒業研究、卒業論文のテーマ選択・設定について 各学生の卒業研究、卒業論文のテーマ設定・選択について、全体でディスカッション					
予習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
復習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
3. 卒業研究、卒業論文のテーマ設定・選択について 各学生の卒業研究、卒業論文のテーマ設定・選択について、全体でディスカッションし、個別フォローアップ					
予習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
復習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
4. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の卒業研究、卒業論文のテーマ設定・選択について、個別フォローアップ					
予習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
復習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
5. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の卒業研究、卒業論文のテーマ設定・選択について、個別フォローアップ					
予習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
復習	卒研テーマの検討、選択、設定				約2時間
6. 卒業研究、卒業論文の指導 調査研究の方法・対象地の選定などについて、全体説明					
予習	調査研究の方法・対象地などの選定				約2時間
復習	調査研究の方法・対象地などの選定				約2時間
7. 卒業研究、卒業論文の指導 調査研究の方法・対象地などの選定について、全体でディスカッション					
予習	調査研究の方法・対象地などの選定				約2時間
復習	調査研究の方法・対象地などの選定				約2時間
8. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の調査研究の方法・対象地などの選定について、個別フォローアップ					
予習	調査研究の方法・対象地などの選定				約2時間
復習	調査研究の方法・対象地などの選定				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 後藤 厳寛	授業コード	E002723
学修内容					
9. 就職活動の進捗状況報告 就職活動の進捗状況について全体説明、各学生による進捗報告 就職活動、卒業研究・卒業論文作成のスケジュール確認					
予習		就職活動の進捗状況についてレポート作成			約2時間
復習		就活、卒研・卒論のスケジュール確認			約2時間
10. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の文献調査・実地調査などについて、全体説明とディスカッション					
予習		文献調査・実地調査			約2時間
復習		文献調査・実地調査			約2時間
11. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の文献調査・実地調査などについて、全体説明とディスカッション 参考・引用文献の取り扱いなどレジュメの書き方、基本的な論文作成					
予習		文献調査・実地調査			約2時間
復習		文献調査・実地調査			約2時間
12. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の文献調査・実地調査などについて、全体説明とディスカッション 参考・引用文献の取り扱いなどレジュメの書き方、基本的な論文作成					
予習		文献調査・実地調査			約2時間
復習		文献調査・実地調査			約2時間
13. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の文献調査・実地調査などについて、個別フォローアップ 参考・引用文献の取り扱いなどレジュメの書き方、基本的な論文作成					
予習		文献調査・実地調査			約2時間
復習		文献調査・実地調査			約2時間
14. 卒業研究、卒業論文の指導 各学生の文献調査・実地調査などについて、個別フォローアップ 参考・引用文献の取り扱いなどレジュメの書き方、基本的な論文作成					
予習		文献調査・実地調査			約2時間
復習		文献調査・実地調査			約2時間
15. 就職活動、卒業研究・卒業論文作成の進捗状況報告 就職活動の進捗状況について全体ディスカッション、各学生による進捗報告 就職活動、卒業研究・卒業論文作成のスケジュール確認					
予習		就活、卒研・卒論の進捗状況についてレポート作成			約2時間
復習		就活、卒研・卒論の進捗状況についてレポート作成			約2時間
16. 期末試験 実施しない					
予習					
復習					

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002723
	担当教員	後藤 厳寛		
学修内容				
17. オリエンテーション、就職活動、卒業研究・卒業論文作成の進捗状況報告				
後期の授業計画、および卒業研究、卒業論文等について全体説明と確認				
就職活動の進捗状況について全体ディスカッション、各学生による進捗報告				
就職活動、卒業研究・卒業論文作成のスケジュール確認				
予習	後期の学修計画、卒業論文の研究計画を確認			約2時間
復習	後期の学修計画、卒業論文の研究計画を確認			約2時間
18. 卒業研究、卒業論文のゼミナール中間発表会①				
前週までの進捗報告を踏まえて、これまでの卒研成果についてディスカッション				
予習	ゼミ中間発表準備、卒論執筆			約2時間
復習	ゼミ中間発表準備、卒論執筆			約2時間
19. 卒業研究、卒業論文のゼミナール中間発表会②				
前々週までの進捗報告を踏まえて、これまでの卒研成果についてディスカッション				
予習	ゼミ中間発表準備、卒論執筆			約2時間
復習	卒論執筆			約2時間
20. 卒業論文の修正指導、発表用スライド作成				
前週までの卒論ゼミ中間発表会を経て、各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック				
卒論のコース別発表会用スライド作成				
予習	卒論執筆、発表用のスライド作成			約2時間
復習	卒論執筆、発表用のスライド修正			約2時間
21. コース別発表用スライド作成				
前々週までの卒論ゼミ中間発表会を経て、各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック				
卒論のコース別発表会用スライド作成				
予習	卒論執筆、発表用のスライド作成			約2時間
復習	卒論執筆、発表用のスライド修正			約2時間
22. コース別発表用スライド作成				
各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック				卒論
のコース別発表会用スライド作成				
予習	発表用のスライド作成			約2時間
復習	発表用のスライド修正			約2時間
23. コース別発表会の予行練習①				
卒業論文コース別発表会に向けた予行練習				卒論
各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック				
のコース別発表会用スライド作成				
予習	発表用のスライド作成			約2時間
復習	発表用のスライド修正			約2時間
24. コース別発表会の予行練習②				
卒業論文コース別発表会に向けた予行練習				卒論
各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック				
のコース別発表会用スライド作成				
予習	発表用のスライド作成			約2時間
復習	発表用のスライド修正			約2時間

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002723
		担当教員	後藤 厳寛		
学修内容					
25. ゼミ卒論発表会				卒論	
卒業論文コース発表会に向けた最終練習（ゼミ卒論発表会）					
各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック					
のコース別発表会用スライド作成					
予習		発表準備			約3時間
復習		発表会の振り返り			約3時間
26. 卒業論文コース発表会				卒論	
卒業論文コース発表会での研究発表（準備と振り返り）					
各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック					
のコース別発表会用スライド作成					
予習		発表準備			約3時間
復習		発表会の振り返り			約3時間
27. 卒業論文コース発表会					
卒業論文コース発表会での研究発表（準備と振り返り）					
各自で卒論執筆作業、個別に修正フィードバック					
予習		発表準備			約3時間
復習		発表会の振り返り			約3時間
28. 卒業論文の校正					
各自、卒論の最終修正作業、個別に修正フィードバック					
予習		卒論の修正			約3時間
復習		卒論の修正			約3時間
29. 卒業論文の最終修正					
各自、卒論の最終修正作業、個別に修正フィードバック					
予習		卒論の最終修正			約3時間
復習		卒論最終稿の更正			約3時間
30. 卒業論文の提出					
卒業論文の提出					
予習		卒論最終稿の更正			約3時間
復習					
31.					
予習					
復習					
32. 期末試験					
実施しない					
予習					
復習					